

7. 各大学提供科目

⑤ 各科目のシラバス

・ 対面授業科目

対面授業科目

対面授業				09001																	
授業科目名:基礎社会学			担当教員氏名:赤坂真人																		
Introduction to Sociology																					
履修年次:1~4	2 単位	春学期	1コマ																		
<p>【授業の目的】</p> <p>この講義では、まず社会学の定義と考え方を理解させ、次に個別領域、具体的には①人口問題と環境、②現代家族、③教育、④産業と労働、⑤ジェンダーにおける日本社会の現状と問題を理解させ、その解決法を考えさせる。</p> <p>多くの学生は、現在生きている自分たちの社会の仕組みや出来事についての理解が欠けている。受講者は、この講義を受けることにより、現代社会の様々な制度の仕組みとそれらが抱える問題を知り、それらが自分たちの生活へ及ぼす影響を理解できるようになる。</p>																					
<p>【授業内容】</p> <table border="0"> <tr> <td>1.前期の授業計画と諸注意</td> <td>9.家族：解体する現代家族とそれが引き起こす問題</td> </tr> <tr> <td>2.社会学とはいかなる学問か</td> <td>10.産業と労働：日本式経営の破綻</td> </tr> <tr> <td>3.社会とは何か</td> <td>11.産業と労働：情報革命と産業・労働形態の変化</td> </tr> <tr> <td>4.社会学の研究方法</td> <td>12.教育：社会制度としての教育</td> </tr> <tr> <td>5.人口：世界人口の動向と先進国の少子化</td> <td>13.教育：学力低下の現状と原因・解決法</td> </tr> <tr> <td>6.人口：少子化と高齢化が引き起こす社会問題</td> <td>14.ジェンダー：(社会的性差)とは何か</td> </tr> <tr> <td>7.家族：家族の古典的な定義と現代家族の変容</td> <td>15.ジェンダー：男女平等は達成されたか</td> </tr> <tr> <td>8.家族：先進国における非婚化と晩婚化</td> <td>16.単位認定試験</td> </tr> </table>						1.前期の授業計画と諸注意	9.家族：解体する現代家族とそれが引き起こす問題	2.社会学とはいかなる学問か	10.産業と労働：日本式経営の破綻	3.社会とは何か	11.産業と労働：情報革命と産業・労働形態の変化	4.社会学の研究方法	12.教育：社会制度としての教育	5.人口：世界人口の動向と先進国の少子化	13.教育：学力低下の現状と原因・解決法	6.人口：少子化と高齢化が引き起こす社会問題	14.ジェンダー：(社会的性差)とは何か	7.家族：家族の古典的な定義と現代家族の変容	15.ジェンダー：男女平等は達成されたか	8.家族：先進国における非婚化と晩婚化	16.単位認定試験
1.前期の授業計画と諸注意	9.家族：解体する現代家族とそれが引き起こす問題																				
2.社会学とはいかなる学問か	10.産業と労働：日本式経営の破綻																				
3.社会とは何か	11.産業と労働：情報革命と産業・労働形態の変化																				
4.社会学の研究方法	12.教育：社会制度としての教育																				
5.人口：世界人口の動向と先進国の少子化	13.教育：学力低下の現状と原因・解決法																				
6.人口：少子化と高齢化が引き起こす社会問題	14.ジェンダー：(社会的性差)とは何か																				
7.家族：家族の古典的な定義と現代家族の変容	15.ジェンダー：男女平等は達成されたか																				
8.家族：先進国における非婚化と晩婚化	16.単位認定試験																				
<p>【テキスト】</p> <p>赤坂真人,2010,『基礎社会学』ふくろう出版(西日本事業出版) ISBN:978-4861864278</p>																					
<p>【参考図書】</p> <p>長谷川公一他編著,2007,『社会学』有斐閣 ISBN:978-4641053700</p> <p>アンソニー・ギデンズ,2009,『社会学 第5版』 ISBN978-4880593500</p>																					
<p>【成績評価の方法】</p> <p>単位認定試験によって評価する。出席回数が10回未満の学生は試験を受けることができない。もし試験を受けても採点しない(放棄Eとする)。</p>																					

7. 各大学提供科目

対面授業			09002																	
授業科目名:運動方法学			担当教員氏名:竹内 研																	
Sports Methodology																				
履修年次:1~4	2単位	春学期	1コマ																	
【授業の目的】 この授業は、指導者の目線でスポーツ全般をとらえていくことを目的とする。コーチング法を理解し、指導の留意点、とくに育成年代の指導において、生理学的知識を踏まえながら、実際の現場で指導を行えることを目的とする。 世界の指導法や実際の現場の問題点も学び、将来、実際に指導できることを目的とする。 プレゼンテーション形式を用い、視覚的に理解しやすい授業で進めていく。主に、発達段階の選手たちに指導できるよう、スキヤモンの発育発達曲線を理解し、年齢、性別、目的に応じて指導できるように、生理学の基礎、現場での現状を踏まえ、最後は世界の指導法や、一流選手の指導を理解すること。																				
【授業内容】 <table border="0"> <tr> <td>1.イントロダクション</td> <td>9.パフォーマンスを向上させる環境づくり</td> </tr> <tr> <td>2.コーチング法</td> <td>10.世界の指導法 1</td> </tr> <tr> <td>3.指導者としての留意点</td> <td>11.世界の指導法 2</td> </tr> <tr> <td>4.育成について</td> <td>12.指導現場での応用</td> </tr> <tr> <td>5.生理学の基礎</td> <td>13.一流競技者の現状 (1)</td> </tr> <tr> <td>6.トレーニングの現状 1</td> <td>14.一流競技者の現状 (2)</td> </tr> <tr> <td>7.トレーニングの現状 2</td> <td>15.まとめ</td> </tr> <tr> <td>8.トレーニングに対する意識</td> <td>レポートもしくは試験</td> </tr> </table>					1.イントロダクション	9.パフォーマンスを向上させる環境づくり	2.コーチング法	10.世界の指導法 1	3.指導者としての留意点	11.世界の指導法 2	4.育成について	12.指導現場での応用	5.生理学の基礎	13.一流競技者の現状 (1)	6.トレーニングの現状 1	14.一流競技者の現状 (2)	7.トレーニングの現状 2	15.まとめ	8.トレーニングに対する意識	レポートもしくは試験
1.イントロダクション	9.パフォーマンスを向上させる環境づくり																			
2.コーチング法	10.世界の指導法 1																			
3.指導者としての留意点	11.世界の指導法 2																			
4.育成について	12.指導現場での応用																			
5.生理学の基礎	13.一流競技者の現状 (1)																			
6.トレーニングの現状 1	14.一流競技者の現状 (2)																			
7.トレーニングの現状 2	15.まとめ																			
8.トレーニングに対する意識	レポートもしくは試験																			
【テキスト】 適宜指示する																				
【参考図書】																				
【成績評価の方法】 毎時間の小レポート(30%)、最終試験もしくは最終レポート(70%)で評価する。最終試験か最終レポートかは、学生の授業の様子、理解度で判断する。																				

7. 各大学提供科目

対面授業				09003																	
授業科目名:保健医療福祉行政論 I			担当教員氏名:田中富子																		
Theory of Adomistration for Health and Social Welfare																					
履修年次:2~4	1単位	春学期	1コマ																		
<p>【授業の目的】 急激な社会情勢の変化から、様々な制度改革と新たな法の整備がなされている。人の生命に関わるすべての職種は保健医療福祉の各法に準拠した実践活動を基本とする。また、地域看護や公衆衛生看護活動は、関係機関と協働した支援や健康政策の企画立案機能が求められることから、広範囲な知識が必要となる。そこで、わが国における医療・高齢者・精神保健・母子保健に関する関係法や地域保健法を中心に法律・制度・政策の動向を学習する</p>																					
<p>【授業内容】</p> <table border="0"> <tr> <td>1. 看護職の根拠法：保健師看護師助産師法</td> <td>9. 社会保障制度（2） 労働安全衛生法</td> </tr> <tr> <td>2. 保健医療福祉行政の目指すもの</td> <td>10. 介護保険制度（1） 趣旨・概要</td> </tr> <tr> <td>3. 保健医療福祉財政と地域保健法</td> <td>11. 介護保険制度（2） 仕組み・給付</td> </tr> <tr> <td>4. 精神保健福祉関係法 （1）精神保健福祉法</td> <td>12. 介護保険制度（3） サービス・変遷</td> </tr> <tr> <td>5. 精神保健福祉関係法 （2）障害者総合支援法</td> <td>13. 医療費の動向</td> </tr> <tr> <td>6. 母子保健福祉関係法 母子保健法・児童福祉法</td> <td>14. 医療制度（1） 医療提供体制</td> </tr> <tr> <td>7. 母子保健医療関係法 母体保護法・母子保健法</td> <td>15. 医療制度（2） 医療保険制度・医療計画</td> </tr> <tr> <td>8 社会保障制度 （1）生活保護法・社会年金制度</td> <td>16. 最終試験</td> </tr> </table>						1. 看護職の根拠法：保健師看護師助産師法	9. 社会保障制度（2） 労働安全衛生法	2. 保健医療福祉行政の目指すもの	10. 介護保険制度（1） 趣旨・概要	3. 保健医療福祉財政と地域保健法	11. 介護保険制度（2） 仕組み・給付	4. 精神保健福祉関係法 （1）精神保健福祉法	12. 介護保険制度（3） サービス・変遷	5. 精神保健福祉関係法 （2）障害者総合支援法	13. 医療費の動向	6. 母子保健福祉関係法 母子保健法・児童福祉法	14. 医療制度（1） 医療提供体制	7. 母子保健医療関係法 母体保護法・母子保健法	15. 医療制度（2） 医療保険制度・医療計画	8 社会保障制度 （1）生活保護法・社会年金制度	16. 最終試験
1. 看護職の根拠法：保健師看護師助産師法	9. 社会保障制度（2） 労働安全衛生法																				
2. 保健医療福祉行政の目指すもの	10. 介護保険制度（1） 趣旨・概要																				
3. 保健医療福祉財政と地域保健法	11. 介護保険制度（2） 仕組み・給付																				
4. 精神保健福祉関係法 （1）精神保健福祉法	12. 介護保険制度（3） サービス・変遷																				
5. 精神保健福祉関係法 （2）障害者総合支援法	13. 医療費の動向																				
6. 母子保健福祉関係法 母子保健法・児童福祉法	14. 医療制度（1） 医療提供体制																				
7. 母子保健医療関係法 母体保護法・母子保健法	15. 医療制度（2） 医療保険制度・医療計画																				
8 社会保障制度 （1）生活保護法・社会年金制度	16. 最終試験																				
<p>【テキスト】 最新保健学講座7 保健医療福祉行政論</p>																					
<p>【参考図書】 国民衛生の動向 ・看護法令要覧・公衆衛生がみえる</p>																					
<p>【成績評価の方法】 最終試験以前の講義出席が2／3以上であることを基礎条件とする 評価方法</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 講義毎の区切りで小テストを4回行い、40％の評価をする 2. 最終試験は50％の評価とする 3. 課題提出によるレポートを10％で 評価をする 4. 総合評価点をもって、学則における「学習の評価」とする 																					

7. 各大学提供科目

対面授業			09004																		
授業科目名:リハビリテーション概論			担当教員氏名:河村顕治																		
Introduction to Rehabilitation																					
履修年次:1~4	1単位	春学期	1コマ																		
【授業の目的】 リハビリテーションの理念と社会的、地域的リハビリテーションを含めた包括的なリハビリテーションの考え方を教授する。平成12年度より始まった公的介護保険制度についても、社会的背景より講義を行う。 リハビリテーションを単なる後療法と位置づけるのではなく、人間らしく生きるための技術、学問として考えていきたい。また、リハビリテーションにおけるチームアプローチの重要性を強調したい。																					
【授業内容】 <table border="0"> <tr> <td>1. リハビリテーションとは</td> <td>9. QOL の評価</td> </tr> <tr> <td>2. 学内見学実習</td> <td>10. 理学療法</td> </tr> <tr> <td>3. 障害のとらえかた</td> <td>11. 作業療法</td> </tr> <tr> <td>4. リハビリテーション医学の歴史</td> <td>12. 言語聴覚療法</td> </tr> <tr> <td>5. リハビリテーション医学の実際</td> <td>13. 補装具、自助具</td> </tr> <tr> <td>6. 機能障害の評価(ROM)</td> <td>14. 社会保障体制</td> </tr> <tr> <td>7. 機能障害の評価(MMT)</td> <td>15. 公的介護保険制度と地域リハ</td> </tr> <tr> <td>8. 活動の評価(ADL)</td> <td>16. 単位認定試験</td> </tr> </table>						1. リハビリテーションとは	9. QOL の評価	2. 学内見学実習	10. 理学療法	3. 障害のとらえかた	11. 作業療法	4. リハビリテーション医学の歴史	12. 言語聴覚療法	5. リハビリテーション医学の実際	13. 補装具、自助具	6. 機能障害の評価(ROM)	14. 社会保障体制	7. 機能障害の評価(MMT)	15. 公的介護保険制度と地域リハ	8. 活動の評価(ADL)	16. 単位認定試験
1. リハビリテーションとは	9. QOL の評価																				
2. 学内見学実習	10. 理学療法																				
3. 障害のとらえかた	11. 作業療法																				
4. リハビリテーション医学の歴史	12. 言語聴覚療法																				
5. リハビリテーション医学の実際	13. 補装具、自助具																				
6. 機能障害の評価(ROM)	14. 社会保障体制																				
7. 機能障害の評価(MMT)	15. 公的介護保険制度と地域リハ																				
8. 活動の評価(ADL)	16. 単位認定試験																				
【テキスト】 標準リハビリテーション医学(第3版) 上田敏/監修 伊藤利之/編集 大橋正洋/編集 千田富義/[ほか]編集																					
【参考図書】																					
【成績評価の方法】 定期試験(80%)を中心に、学期末に提出するポートフォリオの内容(20%)にて総合的に判定を行う。																					

7. 各大学提供科目

対面授業			09005																		
授業科目名: 作業療法概論			担当教員氏名: 藪脇健司他																		
Introduction to Occupational Therapy																					
履修年次	2 単位	春学期	1コマ																		
<p>【授業の目的】</p> <p>将来、作業療法士として従事することを目指し、保健・医療・福祉、あるいは新しく開拓される領域での作業療法の役割を多様な観点で捉えることができる。また、作業療法の専門性と独自性を明確に理解できることを目標とする。</p> <p>具体的には、作業的存在としての人と作業療法の役割を理解するために、作業のイメージを明確にし、各領域における作業療法の実践過程を理解する。また、作業療法の歴史的背景と実践理論の概要を学び、根拠に基づく実践の重要性と今後の作業療法への展望について検討する。</p>																					
<p>【授業内容】</p> <table border="0"> <tr> <td>1. オリエンテーション、作業とは何か</td> <td>9. 作業療法の実践理論 (CMOP-E・OTIPM 他)</td> </tr> <tr> <td>2. 作業療法の対象, Enabling occupation</td> <td>10. 高次脳機能障害領域の作業療法</td> </tr> <tr> <td>3. 身体障害領域の作業療法</td> <td>11. 発達障害領域の作業療法</td> </tr> <tr> <td>4. 精神障害領域の作業療法</td> <td>12. 新しい領域での作業療法 (産業 OT 他)</td> </tr> <tr> <td>5. 高齢者・認知症の作業療法</td> <td>13. 作業療法研究と EBOT の重要性</td> </tr> <tr> <td>6. 作業療法の歴史 (起源)</td> <td>14. 生活行為向上マネジメント</td> </tr> <tr> <td>7. 作業療法の歴史 (パラダイムシフト)</td> <td>15. 作業療法を取り巻く状況、まとめ</td> </tr> <tr> <td>8. 作業療法の実践理論 (人間作業モデル)</td> <td>16. 試験</td> </tr> </table>						1. オリエンテーション、作業とは何か	9. 作業療法の実践理論 (CMOP-E・OTIPM 他)	2. 作業療法の対象, Enabling occupation	10. 高次脳機能障害領域の作業療法	3. 身体障害領域の作業療法	11. 発達障害領域の作業療法	4. 精神障害領域の作業療法	12. 新しい領域での作業療法 (産業 OT 他)	5. 高齢者・認知症の作業療法	13. 作業療法研究と EBOT の重要性	6. 作業療法の歴史 (起源)	14. 生活行為向上マネジメント	7. 作業療法の歴史 (パラダイムシフト)	15. 作業療法を取り巻く状況、まとめ	8. 作業療法の実践理論 (人間作業モデル)	16. 試験
1. オリエンテーション、作業とは何か	9. 作業療法の実践理論 (CMOP-E・OTIPM 他)																				
2. 作業療法の対象, Enabling occupation	10. 高次脳機能障害領域の作業療法																				
3. 身体障害領域の作業療法	11. 発達障害領域の作業療法																				
4. 精神障害領域の作業療法	12. 新しい領域での作業療法 (産業 OT 他)																				
5. 高齢者・認知症の作業療法	13. 作業療法研究と EBOT の重要性																				
6. 作業療法の歴史 (起源)	14. 生活行為向上マネジメント																				
7. 作業療法の歴史 (パラダイムシフト)	15. 作業療法を取り巻く状況、まとめ																				
8. 作業療法の実践理論 (人間作業モデル)	16. 試験																				
<p>【テキスト】</p> <p>作業療法学概論(標準作業療法学専門分野第3版). 二木淑子・能登真一編, 医学書院, 2016</p>																					
<p>【参考図書】</p> <p>作業療法概論(作業療法学全書改訂第3版). 杉原素子編, 協同医書出版, 2010 作業療法の世界 第2版. 鎌倉矩子著, 三輪書店, 2004</p> <p>【注意事項】:テキストの指定頁を含め、必ず予習・復習をすること</p>																					
<p>【成績評価の方法】</p> <p>授業への参加度(30%), 医学・作業療法用語テスト(20%), 期末試験(50%)の結果で総合評価</p>																					

7. 各大学提供科目

対面授業				09006																	
授業科目名：人間理解と福祉			担当教員氏名：黒宮亜希子																		
Understanding of Human Being and Welfare																					
履修年次：2～4	単位 2	春学期	1コマ																		
<p>【授業の目的】</p> <p>授業目的は大きく2つである。①人間の「ライフステージ」の各段階における諸課題について、社会福祉および社会的な視点から考察すること。②我々人間を取り巻く「生活」および「社会」とはなにか、その基本的な構造について専門用語を用いながら分析・考察すること。以上2点を基本的な授業目的とする。</p> <p>毎回の授業の方法は、グループディカッション、映像資料等を用いての分析課題など、アクティブラーニング形式で進める。毎回授業終了時に課題レポートを求める。</p>																					
<p>【授業内容】</p> <table border="0"> <tr> <td>1. 授業オリエンテーション</td> <td>9. 生活と福祉① ジェンダー</td> </tr> <tr> <td>2. 社会福祉の基本的な考え方</td> <td>10. 生活と福祉② 性別役割</td> </tr> <tr> <td>3. ライフステージと福祉① 乳幼児期 前期</td> <td>11. 生活と福祉③ 雇用と社会問題</td> </tr> <tr> <td>4. ライフステージと福祉② 乳幼児期 後期</td> <td>12. 生活と福祉④ 若者と就労</td> </tr> <tr> <td>5. ライフステージと福祉③ 学童期</td> <td>13. 生活と福祉⑤ 人口構造の変化と地域社会</td> </tr> <tr> <td>6. ライフステージと福祉④ 青年期</td> <td>14. 生活と福祉⑥ 過疎と過密</td> </tr> <tr> <td>7. ライフステージと福祉⑤ 成熟期</td> <td>15. 全体まとめ・受講生の発表</td> </tr> <tr> <td>8. ライフステージと福祉⑥ 高齢期</td> <td>16. 単位認定試験</td> </tr> </table>						1. 授業オリエンテーション	9. 生活と福祉① ジェンダー	2. 社会福祉の基本的な考え方	10. 生活と福祉② 性別役割	3. ライフステージと福祉① 乳幼児期 前期	11. 生活と福祉③ 雇用と社会問題	4. ライフステージと福祉② 乳幼児期 後期	12. 生活と福祉④ 若者と就労	5. ライフステージと福祉③ 学童期	13. 生活と福祉⑤ 人口構造の変化と地域社会	6. ライフステージと福祉④ 青年期	14. 生活と福祉⑥ 過疎と過密	7. ライフステージと福祉⑤ 成熟期	15. 全体まとめ・受講生の発表	8. ライフステージと福祉⑥ 高齢期	16. 単位認定試験
1. 授業オリエンテーション	9. 生活と福祉① ジェンダー																				
2. 社会福祉の基本的な考え方	10. 生活と福祉② 性別役割																				
3. ライフステージと福祉① 乳幼児期 前期	11. 生活と福祉③ 雇用と社会問題																				
4. ライフステージと福祉② 乳幼児期 後期	12. 生活と福祉④ 若者と就労																				
5. ライフステージと福祉③ 学童期	13. 生活と福祉⑤ 人口構造の変化と地域社会																				
6. ライフステージと福祉④ 青年期	14. 生活と福祉⑥ 過疎と過密																				
7. ライフステージと福祉⑤ 成熟期	15. 全体まとめ・受講生の発表																				
8. ライフステージと福祉⑥ 高齢期	16. 単位認定試験																				
<p>【テキスト】</p> <p>毎回授業時にハンドアウトを配布する。</p>																					
<p>【参考図書】</p> <p>内閣府(2016)「高齢社会白書」日経印刷</p> <p>山縣文治・岡田忠克 編 (2016)、「よくわかる社会福祉」ミネルヴァ書房</p>																					
<p>【成績評価の方法】</p> <p>毎回の授業時提出の課題レポート 40%、単位認定試験を 60% で評価を行う。</p>																					

7. 各大学提供科目

対面授業			09007																	
授業科目名:音楽のたのしみ			担当教員氏名: 上田 豊																	
What is music ?																				
履修年次:1~4	2単位	秋学期	1コマ																	
<p>【授業の目的】</p> <p>「音楽とは何か」をテーマとし、人類はなぜ音楽を創り出し、そして継承してきたか。現在音楽は、生活の様々な場面まで深く浸透している。しかし、冒頭の問いに直ちに的確に答えることはできない。</p> <p>先ず、音楽の素材である音について知る。音楽は音素材をどのように組み合わせで構成されているのか、その仕組みを知る。仕組みの把握として、よく親しまれている歌を素材に、音階、言葉、リズムなど音楽の構成要素を学ぶ。</p> <p>以上は、音楽そのものの把握であるが、次に音楽が我々の生活の中で、どのように用いられ機能しているかをCDやDVDを通して把握し、音楽が我々の生活をどのように潤しているかを知り、生涯にわたって音楽を愛好する心情を養う。</p> <p>そして、上記の学習を通して、冒頭の問いに対して自分の回答を発見することを目的とする。</p>																				
<p>【授業内容】</p> <table border="0"> <tr> <td>1. 音楽とは何か1 : 定義付け</td> <td>9. 音楽のジャンル4 : ポピュラー音楽1</td> </tr> <tr> <td>2. 音楽とは何か2 : 音・音楽について</td> <td>10. 音楽のジャンル5 : ポピュラー音楽2</td> </tr> <tr> <td>3. 音楽の構造1 : 音楽の形</td> <td>11. 音楽の聴き方1 : 名曲誕生の秘話から</td> </tr> <tr> <td>4. 音楽の構造2 : 長音階・短音階</td> <td>12. 音楽の聴き方2 : ジャズとは</td> </tr> <tr> <td>5. 音楽の構造3 : いろいろな音階</td> <td>13. 音楽の聴き方3 : ジャズを楽しむ</td> </tr> <tr> <td>6. 音楽のジャンル1 : 総論</td> <td>14. 音楽の聴き方4 : 交響曲の聴き方</td> </tr> <tr> <td>7. 音楽のジャンル2 : 芸術音楽</td> <td>15. 音楽とは何か : 1 / ゆらぎと音楽の機能</td> </tr> <tr> <td>8. 音楽のジャンル3 : 民俗音楽</td> <td>16. 期末試験</td> </tr> </table>					1. 音楽とは何か1 : 定義付け	9. 音楽のジャンル4 : ポピュラー音楽1	2. 音楽とは何か2 : 音・音楽について	10. 音楽のジャンル5 : ポピュラー音楽2	3. 音楽の構造1 : 音楽の形	11. 音楽の聴き方1 : 名曲誕生の秘話から	4. 音楽の構造2 : 長音階・短音階	12. 音楽の聴き方2 : ジャズとは	5. 音楽の構造3 : いろいろな音階	13. 音楽の聴き方3 : ジャズを楽しむ	6. 音楽のジャンル1 : 総論	14. 音楽の聴き方4 : 交響曲の聴き方	7. 音楽のジャンル2 : 芸術音楽	15. 音楽とは何か : 1 / ゆらぎと音楽の機能	8. 音楽のジャンル3 : 民俗音楽	16. 期末試験
1. 音楽とは何か1 : 定義付け	9. 音楽のジャンル4 : ポピュラー音楽1																			
2. 音楽とは何か2 : 音・音楽について	10. 音楽のジャンル5 : ポピュラー音楽2																			
3. 音楽の構造1 : 音楽の形	11. 音楽の聴き方1 : 名曲誕生の秘話から																			
4. 音楽の構造2 : 長音階・短音階	12. 音楽の聴き方2 : ジャズとは																			
5. 音楽の構造3 : いろいろな音階	13. 音楽の聴き方3 : ジャズを楽しむ																			
6. 音楽のジャンル1 : 総論	14. 音楽の聴き方4 : 交響曲の聴き方																			
7. 音楽のジャンル2 : 芸術音楽	15. 音楽とは何か : 1 / ゆらぎと音楽の機能																			
8. 音楽のジャンル3 : 民俗音楽	16. 期末試験																			
<p>【テキスト】</p> <p>プリント、CD、DVD を使用のため、特になし。</p>																				
<p>【参考図書】</p>																				
<p>【成績評価の方法】</p> <p>学習態度、毎回の授業における課題と期末試験により総合的に評価する。評価の割合は、期末試験（筆記）（50%）、授業における課題（30%）、授業参加態度（20%）。</p>																				

7. 各大学提供科目

対面授業				09008																	
授業科目名：発達心理学			担当教員氏名：宇都宮真輝																		
科目名(英語) Developmental Psychology																					
履修年次： 1	2 単位	秋期	1コマ																		
<p>【授業の目的】 発達心理学を学ぶ目的の一つに、人間を生涯発達の視点から理解することがあげられる。そのためには、身体、脳、感情、認知、人間関係の発達など、様々な観点から人間の発達を分析、また理解するための知識を身に付けることが必要であり、さらにそれらの視点を臨床場面で応用するための基本的な態度を身に付けることを到達目標とする。</p>																					
<p>【授業内容】</p> <table border="0"> <tr> <td>1. オリエンテーション</td> <td>9. 児童期 -有能感と劣等感-</td> </tr> <tr> <td>2. ライフサイクルについて</td> <td>10. 児童期 -学校への適応、いじめ-</td> </tr> <tr> <td>3. 胎児期</td> <td>11. 青年期前期</td> </tr> <tr> <td>4. 新生児期</td> <td>12. 青年期後期</td> </tr> <tr> <td>5. 乳児期 -愛着の形成-</td> <td>13. 青年期の病理</td> </tr> <tr> <td>6. 乳児期 -言葉の発達-</td> <td>14. 成人期</td> </tr> <tr> <td>7. 幼児期 -表象の獲得-</td> <td>15. まとめ</td> </tr> <tr> <td>8. 幼児期 -社会性の発達-</td> <td>16. 期末試験</td> </tr> </table>						1. オリエンテーション	9. 児童期 -有能感と劣等感-	2. ライフサイクルについて	10. 児童期 -学校への適応、いじめ-	3. 胎児期	11. 青年期前期	4. 新生児期	12. 青年期後期	5. 乳児期 -愛着の形成-	13. 青年期の病理	6. 乳児期 -言葉の発達-	14. 成人期	7. 幼児期 -表象の獲得-	15. まとめ	8. 幼児期 -社会性の発達-	16. 期末試験
1. オリエンテーション	9. 児童期 -有能感と劣等感-																				
2. ライフサイクルについて	10. 児童期 -学校への適応、いじめ-																				
3. 胎児期	11. 青年期前期																				
4. 新生児期	12. 青年期後期																				
5. 乳児期 -愛着の形成-	13. 青年期の病理																				
6. 乳児期 -言葉の発達-	14. 成人期																				
7. 幼児期 -表象の獲得-	15. まとめ																				
8. 幼児期 -社会性の発達-	16. 期末試験																				
<p>【テキスト】 よくわかる発達心理学 無藤隆・岡本祐子・大坪治彦(編) ミネルヴァ書房</p>																					
<p>【参考図書】</p>																					
<p>【成績評価の方法】 評価は、受講態度(20%)、小テスト・レポート(20%)、期末試験(60%)とし、総合的に評価する。</p>																					

7. 各大学提供科目

対面授業				09009	
授業科目名: 日本企業論			担当教員氏名: 小西伸彦		
科目名 (英語) Theory of Japanese Companies					
履修年次: 3	2 単位	春学期	1コマ		
【授業の目的】 テーマ: 第二次大戦後急成長し、日本を短期間で経済先進国に育てあげた会社について、経営戦略の中心であるマーケティングをテーマとする。 到達点: 日本経済における会社の歴史や現状、会社経営戦略についての知識を身に付けることで、経営を知る目が養え、企業活動への関心が深まる。					
【授業内容】 1.オリエンテーション 2.会社とは 3.会社法、大会社、中小会社 4.株式会社とは 5.外部取締役、コーポレート・ガバナンス、コンプライアンス 6.今年の経済動向から 7.ヒット商品、消費者行動、欲求 5 段階 8.マーケティングコンセプト、マーケティングの4P・4C、STP 9.市場細分化 10.製品差別化、計画的陳腐化 11.ブランディング 12.ナショナルブランド 13.プラーベトブランド 14.SPA、無印良品の戦略 15.アドバタイジング 16.試験					
【テキスト】 指定しない					
【参考図書】 松崎和久『入門 社会学のススメ』、税務経理協会、ISBN978-4-419-06211-8 大山秀一『これだけは知っておきたい「マーケティング」の基本と常識』、フォレスト出版、ISBN978-4-89451-705-9					
【成績評価の方法】 授業態度:課題成果:試験=30%:30%:40%で評価する。					